

都市計画道路栗柄広谷線における扇橋の供用開始について

1 要旨・目的

都市計画道路栗柄広谷線(主要地方道 府中松永線)について、県で事業を進めている約1.5km区間のうち、扇橋を含む起点部から620m区間の整備が概ね完了する見込みであることから、3月29日(日)に供用開始する。

2 現状・背景

都市計画道路栗柄広谷線については、府中市の南側の市街地に位置し、扇橋の架け替え等により、山陽自動車道福山西ICと府中市街地北部の工業団地、及び府中市街地と国道486号とを結ぶ道路ネットワークの強化、歩道整備による安全な通行空間の確保を目的として、延長約2.0kmのうち約1.5kmの区間を県事業として整備を進めている。

県事業区間は、平成17年度から事業に着手しており、早期完成に向けて整備を進めてきた。

3 概要

(1) 対象者

道路利用者

(2) 事業内容

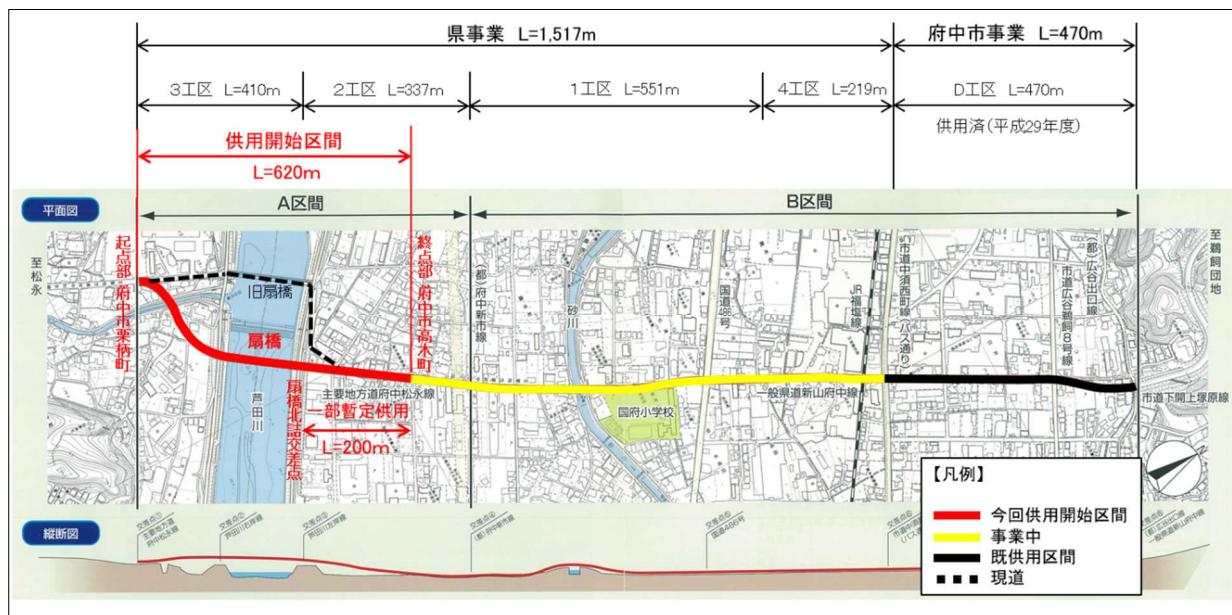
ア 路線名：都市計画道路栗柄広谷線

イ 供用開始区間：府中市栗柄町～府中市高木町 (620m)

※一部暫定供用(扇橋北詰交差点から終点部までの200m区間)

ウ 供用開始日：令和8年3月29日(日)15時(予定)

エ 総事業費：約121億円(供用開始区間：約69億円)



4 その他

令和8年3月29日(日)に、府中市主催による供用式典及び開通イベントを開催予定。

【別紙】整備状況（令和8年1月）

